



市長と

車座トーク

第4回 御幸学区（概要）



開催日時 2016年（平成28年）12月19日（月）

19：30～21：00

開催場所 御幸公民館

参加人数 15人

次 第 市長のあいさつ

意見交換

地域からまとめのあいさつ



<車座トークでの主なご意見>

- ・御幸保育所は2018年（平成30年）4月に移転・新築する予定である。現在、御幸小学校では教室が不足しプレハブで勉強している。保育所跡地は有効利用をしてもらいたい。
- ・大渡橋左岸に橋脚ができていますが、中津原地域に道路が抜けていく予定があるのか。
- ・中国中央病院、ビッグローズ、平成大学、大型ショッピングセンターの周辺がどのように開発されるのか。
- ・バスについて、もう少し便が増えれば福山駅方面へ行き来する利用者も増えるのではないかと。
- ・御幸は南北に細長く、道路を使って北部地域から福山駅前に行くポイントとなっている。
- ・道上駅から万能倉駅までの間に駅を設置してほしい。ホテルも欲しい。新駅と大型ショッピングセンターの間に商業的なものを作り、人が歩けるようなまちづくりにしたい。行政も情

報提供とか支援をしてほしい。一緒にまちづくりをしていきたい。

- ・御幸も空き家がかなり増えている。町内の人から対応を求められているが、個人資産についてはどうしようもない。市は空き家対策を早く進めてほしい。
- ・御幸学区ボランティアセンターは、ちょっとした困りごと、ごみ出し・庭の草取り等を「みゆきさん（ボランティア）」が支援している。また、高齢者を一人ぼっちにさせないという取組で、「たまり場」を支援している。所有者の了解を得て空き家を活用できるよう情報提供・仲介・補助等の援助をしてほしい。
- ・森脇中公園内の川に橋を設置してほしい。
- ・486号線の十九軒屋交差点から牛田橋北交差点の間が渋滞する。早く道路整備工事を進めてほしい。
- ・大渡橋付近から山手橋の芦田川沿いに新しい道ができたが、側道に自転車道を設置してほしい。
- ・芦田川河川敷にあるゴルフ場で学区民運動会や球技大会をしたい。
- ・消防団に新入団員が中々入ってくれない。入団のメリットのようなものが一つでもあれば良いと思う。
- ・今年6月の県東部の大雨を経験し、自助、共助、公助の意識を高めていくことが重要と強く思った。防災・減災を一步でも進めたい。
- ・御幸は排水ポンプが無いと必ず浸かる所がある。ポンプ設備が必要である。
- ・加茂川の土手に雑草が多く生え、川底も浅く周りの堤防も低い。大雨が降ったときに決壊しないかと心配している。危険な場所の除草をしてほしい。
- ・「福の山100選」に登録された11が御幸にある。登録だけでなく、100年後に残していくために自分の目で見て、再確認をしていきたいと思っている。
- ・御幸小学校では「御幸の宝」を知ってもらう学習を進めてきた。御幸フェスタでは、プレゼンテーションや「みゆき知つとる検定」を行った。毎日見る土手や正戸山といった当たり前の風景でも、歴史を探ると凄いことがあると思う。
- ・体育会としてスポーツを通じてまちを元気にする取組を行っている。市制施行100周年記念事業として開催した運動会では、「みゆき祝100」の人文字、バルーン飛ばしや、御幸音頭を踊るなどして20から50代までの人を中心に2,000人が集まった。
- ・子どものスポーツ活動の勧誘では家庭訪問をしている。地道に声をかけることが大切だ。誘いに行けば入ってくれる。努力をしないと難しい。

<市長のまとめ>

- ・小学校の教室整備については、時代の大きな流れもあり、難しい問題だと思っている。生徒数が増えているところの声も忘れないようにしたい。
- ・まちづくりについての思いを行政にぶつけ、行政もできることをどんどん拾いあげて形に近づけていくという取組はとても重要だ。そのような議論をもう一回させて欲しい。
- ・新駅設置については、万能倉駅や道上駅へのアクセスを便利にするという議論をしていきたい。まちづくりの議論に影響を与えることなく、当面の利便性を高めることができるのではないと思う。まちづくりについての議論が出来ていなかったとすれば、もう一度議論しま

しょう。私たちの問題としてのまちづくりを議論する中で、将来の新駅設置の実現に少しでも近づけていければ良いことだと思う。

- ・空き家対策については、宅建業協会と協定を結び、危険な空き家を減らしていこうという取組を始め、市内の空き家の状況は行政が把握している。危険度が高かったり、周りに悪影響を与えるような所から優先的に所有者を調べたり、借りたい人につなげたりというのを始めているので支所に相談してほしい。
- ・御幸学区ボランティアセンターは、重要な取組をしている。どういう形で地域の自主的な活動の手助けができるか考えたい。自主的な活動を大切にしながらの手助けの仕方もあると思う。空き家の情報提供をすることも手助けになると思う。
- ・森脇中公園の橋の設置については、確認させてほしい。
- ・加茂川の架橋については、場所を確認してから整理をしていきたい。交通渋滞の話は勉強させてほしい。
- ・消防団のルーツをどこに求めるのかまず議論し考えてもらえればと思う。仕事で疲れて帰ってきているのに毎週数回ポンプ車の機庫の清掃をしたり、家庭も犠牲にしたり本当に大変なことだと思う。しかし福山の消防団は全国でもトップクラスで活動して、実績も残している。それを守っていくということもまた励みになると思う。山林火災の消火活動の訓練だけでなく、消防団がどういう形で貢献していくとか、新しい形でやるべきこととかを議論してみてもどうか。住民の頼りになっていることを思い起こしていただければと思う。
- ・地域防災計画は作っておしまいでなく、毎年見直しを兼ねて検討することをお願いしたい。
- ・地震だけではなく地域に応じた、ケアすべき問題がある。地域防災は地域の個別事情に応じた対応をすることが大事である。
- ・加茂川の土手の雑草については、危険が少ないのであれば、まずは住民が協力して刈るということに取り組んでもらえるとありがたい。大掛かりでとても住民ではできないところは行政で行いたい。
- ・福の山100選については、地元のことを分かっていないと自分たちの自慢にできない。福山の子どもたちは高校を卒業すると都会に行って就職をする。でも福山には凄い会社があるということを知れば、もっと多くの若い人が福山で仕事をしてくれるかもしれない。そういう機会をもっと増やす必要があると思う。たとえば、オンリーワン、ナンバーワンの会社をもっと発掘したい。今現在このような企業が84社あり、広島市とほとんど一緒である。世界的な企業もある。それだけ個性の強い輝く会社があることを知れば、そういうところに就職しようとなるのではないだろうか。
- ・御幸のようにまちが発展し、小学生が増えている所はそんなに無い。凄い力が集まってきていることは間違いない。正戸山も歴史上どういう意味をもっているかということも知らない若い人が増えていく。だからこそ危機意識を持って自分たちのまちを知る取組は大事である。

<地域からのまとめ>

枝廣市長にはご多用の中、車座トークを開催していただきありがとうございました。

有意義な意見交換がされ、良好な雰囲気でも和やかに実施できたことに厚くお礼申しあげます。

御幸には、貴重な地域資源、歴史・文化があります。そういったところを大事にしながら、

お互いに切磋琢磨しないといけません。子どもたちとともに、良い雰囲気の中でまちづくりを実施していきたい。御幸町が一丸となって進み続けられるまちづくりをしていきたいと思っています。歴史・文化など、大切なことを忘れないように、皆さんと一緒に決意を新たにしたいところです。ありがとうございました。